

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra The 464th Subscription Concert

第464回定期演奏会

リヒャルト・シュトラウス

交響詩「ドン・ファン」作品20

Richard Strauss: Don Juan Op.20

リヒャルト・シュトラウス

ブルレスケ ニ短調 AV85, TrV145*

Richard Strauss: Burleske in D minor AV85, TrV145

ツェムリンスキー

交響詩「人魚姫」

Zemlinsky: Die Seejungfrau

コンサートマスター:三上亮

Concertmaster: Ryo Mikami



指揮
クリスティアン・アルミンク
Conductor: Christian Arming

©Shumpei Ohsugi

好色と純愛。相反する物語を描いた究極の愛のカタチ。

R.シュトラウスとツェムリンスキー 究極の愛の物語

クリスティアン・アルミンクの真骨頂と言えるドイツ・オーストリアプログラム。好色と純愛、相反する物語を描いた2つの交響詩に共通する究極の愛のカタチを一夜の演奏会で表す試みに拍手を贈りたい。その間に演奏される「ブルレスケ」は、特定の物語を表したものではないが、ユーモアや皮肉、おどけた、といった音楽表現を意味し、独奏ピアノの華麗な技巧と強靱なタッチに支えられた秀作。卓越した技巧と音楽性、常に完成度の高い演奏を聴かせる五十嵐薫子の独壇場だ。

2026.9.11(金) 18:45開演
[17:45開場]

Friday, September 11, 2026 Start 18:45 [Open 17:45]

広島文化学園HBGホール 広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

チケット(税込/全席指定)/S席6,000円・A席5,500円・B席4,800円(学生1,500円)

※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局電話のみで取り扱い)

チケット発売日/2026年7月14日(火)

チケット取扱い/広響webチケット、広響事務局



©S.Yamamoto

ピアノ
五十嵐薫子*
Piano: Kaoruko Igarashi

©Herbie Yamaguchi

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/ 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
文化庁 | 独立行政法人日本芸術文化振興会
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

公益財団法人 合人社財団

プレミアム協賛/ 広島トヨペット

後援/ 広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、ちゅびCOM、月刊ウェンディ出版局

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お申し込み・お問い合わせ

広響事務局

TEL:082-532-3080 <http://hirokyo.or.jp> 広響公式HP



第464回定期演奏会

Hiroshima Symphony Orchestra The 464th Subscription Concert



指揮:クリスティアン・アルミンク

Conductor: Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年から広島交響楽団首席客演指揮者、2024年からは同団の音楽監督を務めている。これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンド管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで《カルメン》、2024年に東京二期会オペラ《コジ・ファン・トゥッテ》(岡山公演では広響と演奏)、2026年1月には東海市芸術劇場で新演出の《蝶々夫人》を指揮した。レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス／交響曲第1番、マーラー／交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク／交響曲ニ短調などで高い評価を得ている。2025年には、広響音楽監督就任披露公演で取り上げたR.シュトラウス／アルプス交響曲、2026年4月には、被爆80周年の「平和の夕べ」コンサートで演奏したマーラー／交響曲第4番のライブ録音をリリースした。



ピアノ:五十嵐薫子

Piano: Kaoruko Igarashi

桐朋学園大学及び大学院卒業。2022年 第76回ジュネーヴ国際音楽コンクールにて、第3位及びRose Marie Huguenin Prizeを受賞。6歳より桐朋子孫のための音楽教室にてピアノを始める。今泉紀子、山田富士子、村上弦一郎、横山幸雄、岡本美智子の各氏に師事。桐朋学園大学を首席で卒業し、皇居内の桃華楽堂での御前演奏会に出演。これまでに、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、広島交響楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団、KBS交響楽団と共演。NHK「クラシック倶楽部」、NHK-FM「リサイタル・パッシオ」、「ブラボー・オーケストラ」、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、宮崎国際音楽祭、いしかわ「風と緑の音楽祭」、パレルモ音楽祭に出演。2025年3月、日韓国交正常化60周年記念(KBS交響楽団 & 東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会(名誉音楽監督・指揮:チョン・ミョンフン))にて、東京とソウルで「モーツァルト:2台のピアノのための協奏曲 変ホ長調 K365」を演奏し各所より絶賛の声が寄せられた。徳永二男、ワディム・レービン、工藤重典などの各氏と共演を重ねるなど、室内楽にも精力的に取り組んでいる。

公式X @KaorukoIgarashi

次回予告

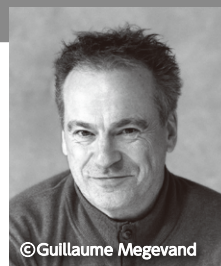
第465回定期演奏会

2026.10.23(金) 18:45開演 [17:45開場] 広島文化学園HBGホール

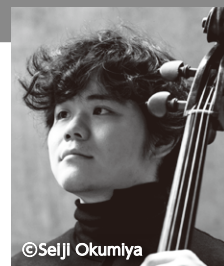
アンジェイ&ロクサンナ・パヌフニク:祈り(弦楽合奏版・父娘共作)

シュニトケ:チェロ協奏曲第1番

シヨスタコーヴィチ(生誕120年):交響曲第9番変ホ長調作品70



指揮
ジョナサン・ノット



チェロ
上野通明

あなただけの
マイシート

2026年度
中期定期会員募集のご案内

9月～11月の
定期
全3回

S席 15,200円 A席 14,000円 B席 12,400円
お申し込みは広響webチケット、または広響事務局までお電話ください。
(受付期間2026年5月19日～2026年9月8日)

2026年度の
公演内容は
こちらから
ご覧ください

